

# Ezzy History

1983年、David Ezzy は Maui の小さなロフトで黒と白のイーグルロゴをトレードマークに最初のセイルを作り、Ezzy カスタムセイルのビジネスをスタートさせた。彼のカスタムセイルは、Hookipa で真剣にセーリングする全てのセイラーの上達と達成を促す。Ezzy Sail は Windsurfing 界にセーリング革命をもたらし、Hookipa でのセーリングにおいて必要な『強度』と『パワー』を併せ持つ革新的セイルとして有名になった。

1985年、David は North Sail 社に Wave Sail の開発デザイナーとして抜擢、2年以内には当時の World Cup チャンピオン Stephan Van den Berg のレースセイルを含む全ての North Sail デザインの担当を任せられるようになった。そして、これらのセイルには、North Sail ロゴに加えて Ezzy ロゴまたは David Ezzy の名前のどちらかが刻印された。David Ezzy のリーダーシップで North Sail プロダクションは急速に収益を上げていった。そして 1991年、David Ezzy は North Sail 社の役員に昇格した。

90年代前半、David は自分の本当に作りたい高品質・高性能のセイル作りに邁進するため会社を辞任、スリランカや中国を訪問し、高品質の Ezzy Sail 製造のアイデアを活かせるロフト工場を探したが、North Sail での当初の経験でセイル生産における品質の維持管理・運営をコントロールするには、Ezzy Sail 自社工場を自主管理することが必要だと切に感じていた。

一方で、North Sail 工場時代の元同僚とスリランカ労働者達は、David が目指す自社工場の起業に同調し、共に取り組むために自らを組織し始めた。そして、"Ezzy Sails Lanka" という共有所有権を持つ新しいベンチャー企業をスタートさせた。North Sail 工場元同僚のスリランカ人経営者やトップ陣営が Ezzy Sail を誇りに思う社員や一部の所有者となり、このベンチャー企業は、工業地帯郊外の古い小さな工場でスタートした。

以来、David は、高品質セイルデザイン・生産の実現と社員の生活を守ることが最重要任務となった。今日、Ezzy Sail 工場は、クリケットゲームのために広大な芝生のフィールドを持つ真新しい会社の建物の中に所在し、非毒性の安全な作業環境の中、最新式の3Dコンピューター切断機や配送設備が整備され、従業員用には制服、専用キッチン、音楽音響システム整備されている。

現在、Ezzy Sail の普及は世界各国に拡大し、高品質・高性能が認められた Ezzy Sail はロコモで広がり、Ezzy Sails Lanka は成長を続けている。



## Why Ezzy ?

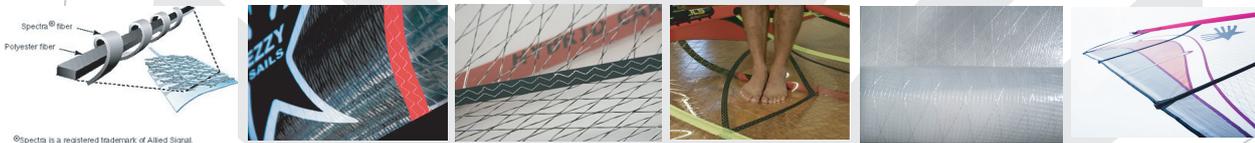
David Ezzy セイルデザインの根本理念は「質高く楽しめる」こと

### User Friendly

David Ezzy は、トップエンドのセイラーのためだけではなく、誰もが楽しくセーリングできる質の高いセイルづくりを目指している。それは、セイル自体が自在に風をコントロールし、乗り手に負担を感じさせず楽にセーリングができる性能はもちろんのこと、高強度素材の採用に必要な以上にこだわり、耐久性においても寿命の長いセイルを作り出すことにより、セイラーが、ウインドサーフィンを長く、楽しく、ストレスなく継続するための、体力的にも経済的にもユーザフレンドリーに熟考されたセイルデザインに30年以上経った今も没頭している。

### Material

Ezzy Sail メインパネルには、護身用の防弾チョッキに使われるのと同じ繊維を織り込んだ Ezzy オリジナルの Spectra X-film を、フット部にはより目の細かい Un-punched Spectra X-film を使用、また理想的なセイルツイストやしなやかさをアシストする伸縮性のある超軽量 Tri-lite クロスと Ezzy Sail のウィンドウには必ず使用される PVC ビニール素材、リーチエリアには伸びの少ない Technora-film 等の高強度・最高級素材を惜しみなく使用した世界最強水準の強度を誇る。



### Original Technology



#### Endo-Batten system

バテンポケットが上下のパネルを重ね合わせて縫製され、スタボー・ポートが両タック対称フォイルに、ローテイトもスムーズ

#### Automatic Reech-head control system

伸縮自在構造のラバー素材が風の微妙な強弱を自動コントロール。セイラーが手元で感じる負担や振動を極力軽減



#### Calibrated Downhaul Rigging System

スリランカ工場出荷前にダウンホールテンションの負荷を専用機械で計測、一定の数値にゲージを標準装備し、分かりにくかったダウンホールテンションの目安を明確に表示。



#### Outhaul line gauge

ダウンホールテンションに応じてブームの引きしろをラインゲージに合わせて引くだけの目安ツールが良心的



#### Removable Tack Pulley

ステンレス素材で取り外し可能な3連プリー



#### 3D Profile Technology

3Dコンピューター切断機によってパネル同士の組み合わせと縫製で、ダウンテンションをかけるだけでノーカムながらも理想のドラフトフォイルを形成、ドラフトの動かない安定感と揚力による浮き上がるような軽い走りを楽しめる。



#### Foot エリアの補強とダブルスティッチ縫製



## Quality is our Strength

David Ezzy